

2023年10月

東レ株式会社 奨学生募集要項

＜趣 旨＞ 東レ奨学金制度は、将来新しい分野を開拓し、科学技術水準の向上に貢献し得る人材の育成を主眼としております。

＜応募資格＞ ①修士・博士課程在学中の者 ②学業成績優秀で活気に富み、創造力ある者

＜貸与額＞ 80,000円／月、合計960,000円／年

＜貸与期間＞ 2024年4月～2025年3月 の12ヶ月間

＜返 還＞ ①貸与終了後、5年以内に全額返還するものとします。(無利息)
②当社入社後、勤続3ヶ月(休職期間を除く)経過した場合、返還を免除します。

＜応募手続＞

(1) 下記URLから奨学生マイページへアクセスし、新規登録してください。

URL: https://mypage.plus.i-web.jpn.com/toray_scholarship2024/



(2) 卒業後のキャリアを考える上での参考にして頂くため、弊社の仕事をご紹介するイベントを開催します。別紙をご参照頂き、ご都合が合うようでしたら、是非ご参加ください。

※任意参加のため、奨学生選考の可否とは一切関係ありません。

※いずれのイベントも予定であり、日程など変更となる可能性がございます。

＜イベント一覧＞

いずれも、東レマイページよりご応募頂けます(奨学生マイページからはご応募いただけません)。

① 化学系インターンシップ:

インターンシップ説明会: 11/2 (木)、6 (月)

インターンシップ: 12/11 (月)

② 化工系インターンシップ: 12/14 (木)

③ 機電系インターンシップ: 11/13 (月)

(3) 奨学生マイページから、応募申込みをしてください。

※応募の意思が固まった段階で、応募書類の提出予定日をご申告頂きます。

※応募書類受領後、SPI検査の受検案内をお送りしますので、ご受検ください。

(4) 下記応募書類を、次ページ記載の募集期間中に人材開発・企画部に郵送にて提出してください。

※応募書類の郵送、弊社到着をもって応募完了となります。

※選考詳細については、応募者にマイページ経由でご連絡いたします。

◆応募書類

主任教授または指導教授を通じ、下記提出書類を送付下さい。

- ①主任（指導）教授推薦状（当社所定用紙）
- ②履歴書（当社所定用紙）
- ③現在取り組んでいる研究の概要（A4縦で1枚、様式自由）
- ④成績証明書（学部および修士課程途中）
- ⑤健康診断書（大学発行）

<選考内容> 書類審査、適性検査、面接審査

<対象者および募集期間>

対象者	募集期間（応募書類必着）	選考日
2025年3月 修士・博士修了予定者	2023年10月2日（月）～2024年1月26日（金）	2024年 2月

*予定数に達するまで募集を行います。

<連絡先>（書類郵送先・問い合わせ先）

〒103-8666 東京都中央区日本橋室町2-1-1

東レ株式会社 人材開発・企画部 人材採用グループ

グループリーダー：中島 究

担当：大西 貴規

江野澤 真知子

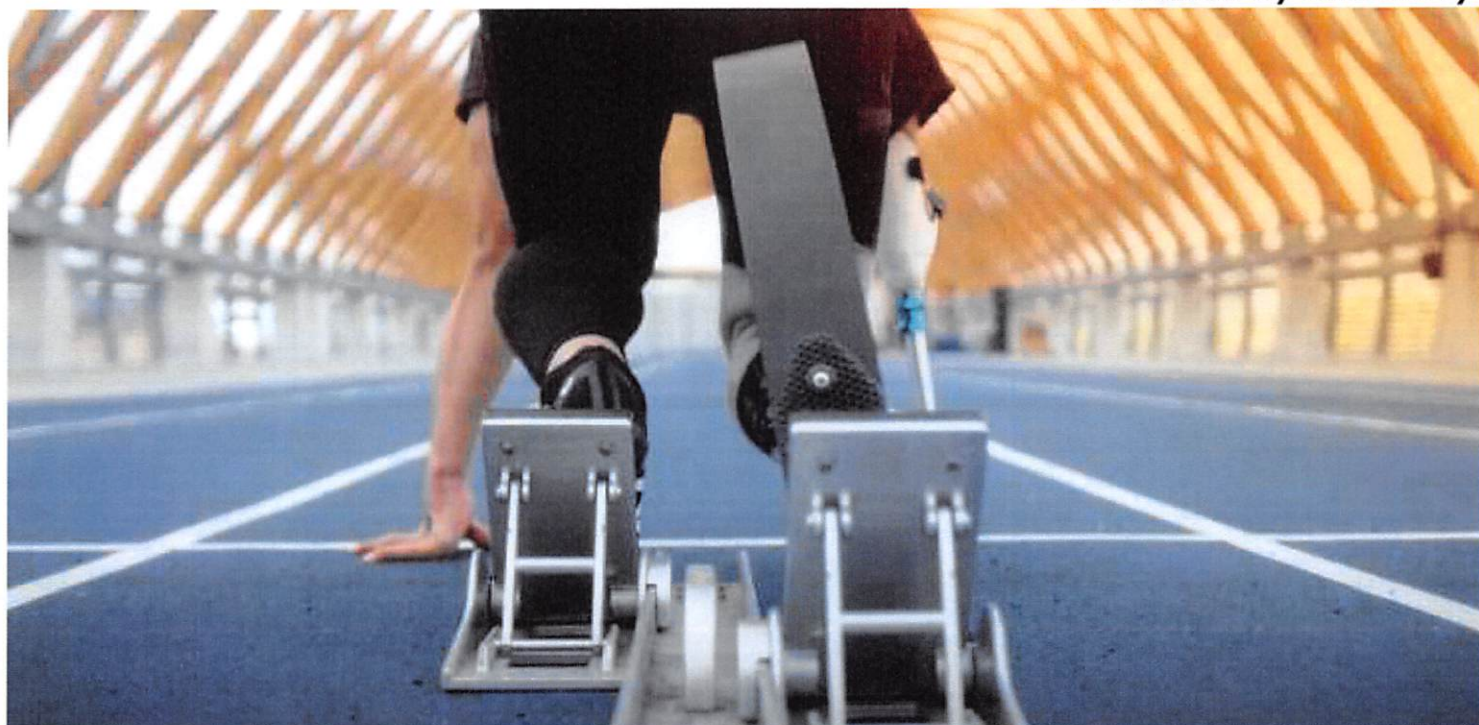
TEL：03-3245-5333

E-mail：jinji-saiyou.toray.mb@mail.toray

以 上

素材には、社会を変える力がある。

TORAY
Innovation by Chemistry



東レ株式会社機電系WEBインターンシップ

東レの先端素材は、革新的装置・設備が無くては創出できません。研究・開発者が生み出した素材の種を、「いかに低コストで」「安定的に」「効率よく」製造するか。機電系の知見を活かし、関係者を巻き込みながら具現化していくことが、機電系エンジニアに求められる重要な役割です。本インターンシップでは、そんな東レの機電系エンジニアがどのような想いで業務に向き合っているのかをご紹介します。奮ってご参加ください！

1. 開催日時 電気系：11/13（月） 9:30～12:00
 機械系：11/13（月） 13:00～15:30

2. 場所 オンライン開催

3. 対象 機械系・電気系の専攻に所属している学生

4. 内容 機械系・電気系エンジニアによる業務紹介・質疑応答

5. 参加を希望される方は、以下に記載のURLもしくはQRコードからマイページにご登録いただき、**11/8(水)13:00迄**にご予約下さい。
※先着順となりますので、お早めにご予約ください。

<QRコード>



<応募URL> https://mypage.plus.i-web.jpn.com/toray_newgrads2025/

(西暦)

年 月 日

奨 学 生 推 薦 書

東 レ 株 式 会 社

人材開発・企画部長 殿

大学

学部

[推薦者] 教 授 _____ 印

住 所 _____

電 話 _____

F A X _____

下記の者は学業成績優秀であり、研究活動に取り組む能力・姿勢ともに
有為な人材と認めますのでここに推薦いたします。

記

氏 名 _____

大学(院)学科 _____

専 攻 分 野 _____

学業に関する所見

・能力面での特色

・特に指導されている点

人物に関する所見（性格、行動特性、思考等）

将来において適性と思われる分野、進路についてのご意見

応募書類の作成要領

1. 履歴書の作成について

- (1) 黒インク、楷書、算用数字を使用し、手書きでご記入下さい。
- (2) 学歴については、大学・大学院、学部・研究科、学科・専攻まで記載下さい。
- (3) 専攻区分については、下表を参考に、該当するもの一つに○をして下さい。現在の専攻名や講座名に依らず、ご自身の学ばれてきた内容や、バックグラウンドとして最も近い内容を選択して下さい。

専攻区分		具体的事例
化学・材料科学	有機合成	有機合成・反応、有機金属触媒、不斉合成、触媒設計・反応、有機材料 等
	高分子化学	高分子合成、重合、高分子反応、高分子物性、機能性高分子、高分子繊維材料 等
	物理化学	分子構造、結晶構造、分子分光、表面・界面、電気化学 等
	無機化学	金属錯体、無機固体化学、無機材料 等
	その他化学	分析化学、環境科学、環境工学（分析化学・水質・土木系） 等
化工・プロセス		化工物性、移動操作、単位操作、反応工学、分離工学、プロセスシステム、生物化学工学、安全工学、環境工学（化工・プロセス系） 等
生命科学	生物科学	遺伝子工学、蛋白工学、細胞生物学、分子生物学、微生物学、微生物発酵、バイオケミストリー 等
	薬学・医学	薬理学、医薬合成、製剤学、毒性学、生体医工学、獣医学、保健学 等
物 理		応用物性、結晶工学、薄膜、応用光学、電子物性 等
機 械		機械材料、材料力学、生産工学、設計工学、流体工学、熱工学、知能機械システム、航空宇宙、海洋船舶 等
電気・計測		電気工学、電子工学、計測工学、制御工学 等

2. 現在取り組んでいる研究の概要について

- (1) A4縦で1枚、手書きでなくとも結構です。
- (2) 以下の点について、記載いただくようお願いします。
 - ・氏名
 - ・所属（大学・大学院／学部・学科 / 研究科・専攻）
 - ・指導教官名
 - ・講座名
 - ・研究テーマ名
 - ・研究概要説明
 - ・投稿論文・学会発表の実績・予定があれば併せてご記入下さい。
 - ・その他、苦労した点、工夫した点、成果等、特に主張したい点をご記入下さい。
- (3) 様式は自由としますが、別紙のフォーマット例（このまま使用いただいても構いません）もご参考ください。

氏 名		所 属	
指導教官		講座名	

<テーマ>

< 概 要 >

＜投稿論文・学会発表の実績・予定＞

履 歴 書 (奨学生用)

西暦 年 月 日現在

ふりがな			性 別
氏 名			※
生年月日	(西 暦) 年 月 日生 (満 歳)		
ふりがな			
現 住 所	〒		
ふりがな			
緊急連絡先 (本人以外)	〒		
E-mail	@	携帯 電話	

写真を貼る位置
(30mm×40mm)

電話番号

()

電話番号

()

()

西暦	月	学 歴 ・ 職 歴

資 格 ・ 語 学

【TOEIC】 点 【TOEFL】 点 【その他語学力】 ()

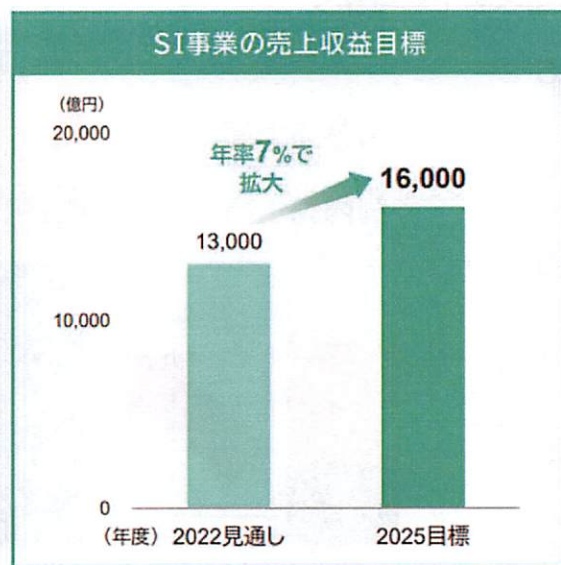
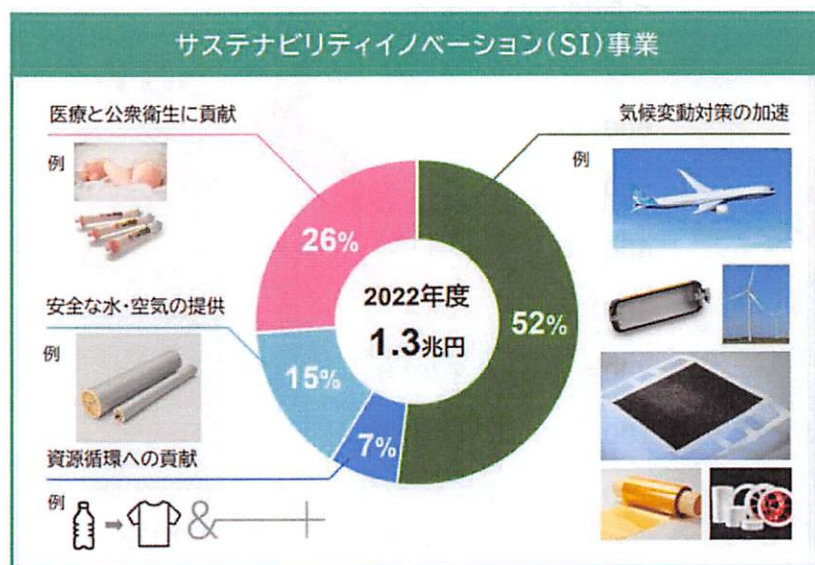
(注) 黒インク、楷書、算用数字を使用し、原則手書きで記入下さい

※「性別」欄：記載は任意です。未記載とすることも可能です。

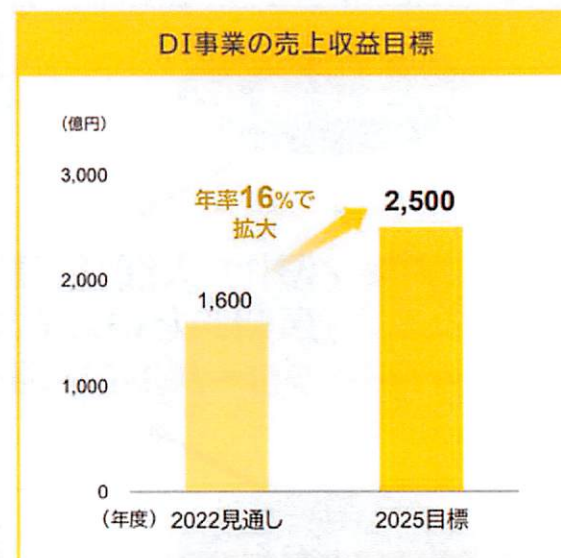
世界中に顧客を持つ素材メーカー



世界的課題の解決への貢献



先端材料によるデジタル社会の実現



基礎研究、融合研究を重視

「水素・燃料電池関連材料」



「バイオマス活用製品・プロセス技術」



「環境対応印刷ソリューション」



「衛生・ヘルスケア製品」



「センシングデバイス関連部材」



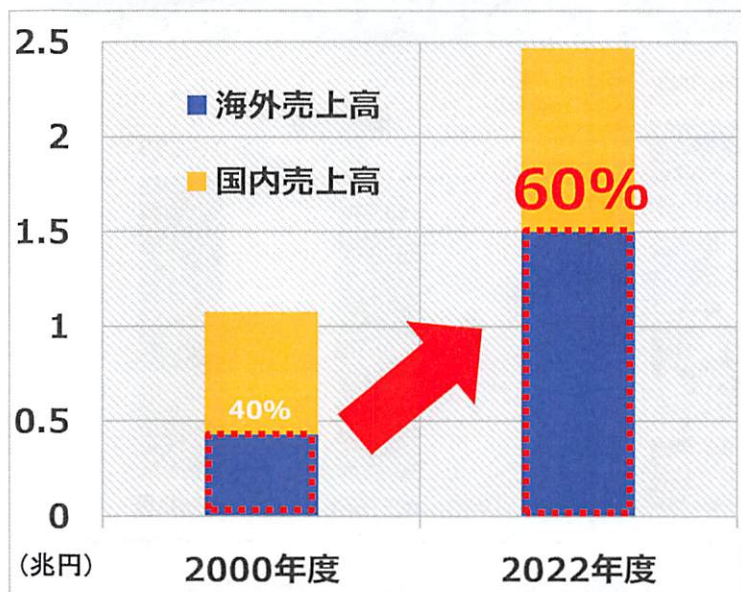
新事業創出のため基礎研究を進める

未来創造研究センター(大津市)
社内外の融合・連携の研究開発拠点

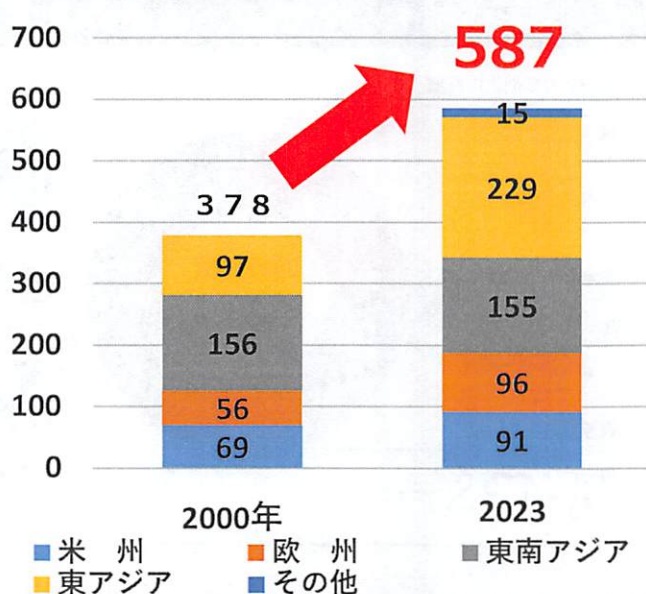


世界有数のグローバルカンパニー

<海外売上高推移>



<海外駐在員推移>



「人を基本とする経営」

